

施設編

第1章 総説	589	2.3.3 作用	641
第2章 技術基準対象施設に共通する事項	590	2.3.4 性能照査	643
1 部材の照査	590	2.3.5 吊り上げ部の照査	645
1.1 一般	592	2.4 セルラーブロック	646
1.1.1 部材の照査の方法	593	2.4.1 性能照査の基本	646
1.1.2 性能の経時変化に対する検討	594	2.4.2 基本断面の設定	647
1.1.3 部分係数	594	2.4.3 作用	648
1.2 コンクリート	595	2.4.4 性能照査	650
1.2.1 性能照査の基本方針	595	2.4.5 吊り上げ部の照査	655
1.2.2 基本断面及び特性値の設定	595	2.5 直立消波ケーソン	656
1.2.3 部材の照査の方法	595	2.5.1 性能照査の基本	657
1.2.4 性能の経時変化に対する検討	598	2.5.2 作用	658
1.2.5 初期ひび割れに対する検討	601	2.5.3 部材の性能照査	666
1.2.6 構造細目	602	2.6 ハイブリッドケーソン	667
1.3 鋼	602	2.6.1 一般	667
1.3.1 性能照査の基本方針	602	2.6.2 性能照査の基本	669
1.3.2 基本断面及び特性値の設定	603	2.6.3 作用	669
1.3.3 部材の照査の方法	603	2.6.4 性能照査	669
1.3.4 性能の経時変化に対する検討	603	2.6.5 防食	671
1.3.5 鋼材の防食設計	603	2.7 被覆石及びブロック	672
1.3.6 構造細目	608	2.7.1 性能照査の基本	672
1.4 複合構造	608	2.7.2 無筋コンクリートの吊り上げ時の 照査	672
1.4.1 性能照査の基本方針	608	3 基礎	675
1.4.2 基本断面及び特性値の設定	608	3.1 総説	675
1.4.3 部材の照査の方法	608	3.2 浅い基礎	675
1.4.4 性能の経時変化に対する検討	609	3.2.1 一般	675
1.4.5 構造細目	610	3.2.2 砂質土地盤における基礎の支持力	676
2 構造物の部材	612	3.2.3 粘性土地盤における基礎の支持力	678
2.1 一般	612	3.2.4 多層地盤における支持力	680
2.2 ケーソン	613	3.2.5 偏心傾斜した作用に対する支持力	681
2.2.1 性能照査の基本	616	3.3 深い基礎	685
2.2.2 基本断面及び特性値の設定	616	3.3.1 一般	685
2.2.3 作用	618	3.3.2 性能照査の基本	685
2.2.4 性能照査	632	3.3.3 性能照査	685
2.2.5 吊り上げ時の吊り筋の照査	633	3.3.4 深い基礎の鉛直支持力	689
2.3 L型ブロック	640	3.4 杭基礎	690
2.3.1 性能照査の基本	640	3.4.1 一般	690
2.3.2 基本断面及び特性値の設定	641	3.4.2 杭基礎の性能照査の基本	691